

赤十字ありがとう通信 NO.13

みなさまのおかげで、私たちの活動が成り立っています。
赤十字の様々な取組みを紹介します。

日本赤十字社 広島県支部
Japanese Red Cross Society

発行日/令和3年5月1日 発行/日本赤十字社広島県支部 〒730-0052 広島県広島市中区千田町2丁目5-64

日本赤十字社新型コロナウイルス感染症に対する活動報告

日本赤十字社は、新型コロナウイルス感染症に対し治療および感染拡大防止のための活動に取り組んでおります。
また、コロナまん延状況下での感染防止対策をしながらの災害救護など、活動の内容は多岐にわたっています。

広島県支部

令和2年7月豪雨災害の救護活動や赤十字病院への支援

新型コロナウイルス感染症まん延下の救護活動

令和2年7月、熊本県を中心に、九州・中部・東北地方など広範囲に豪雨による災害が発生し、当支部は熊本県葦北郡芦北町に医療救護班を派遣し、救護活動を展開しました。

新型コロナウイルス感染症まん延状況下での活動であったため、派遣前のPCR検査やマスクの常時着用、アルコールによる手指消毒など、感染防止を徹底し、現地での医療救護活動を行いました。



ソーシャルディスタンスを保っての診療



巡回診療の様子



広島県支部医療救護班

赤十字病院への支援

みなさまからお寄せいただいた活動資金の一部を活用し、県内の赤十字病院に対する新型コロナウイルス感染症対策の備品などの整備のための支援を行いました。

赤十字病院への 主な支援内容

- | | |
|--------------------------|---------|
| ● 医療用マスク | 約900点 |
| ● 医療用ガウン・エプロン | 約1,200点 |
| ● 消毒液・除菌剤、衛生用品 | 約1,000点 |
| ● その他医療用備品 | 約300点 |
| ● その他機器(温冷配膳車1点、輸液ポンプ1点) | |

県内赤十字病院

感染症対策とコロナ禍における医療提供体制の充実

受付でのビニールカーテンの設置など日頃からの感染拡大防止はもちろん、コロナ医療の拡大による医療用資器材が不足することへの対策として、手術用ガウンの製作など、医療提供体制の充実を図りました。これからも、ウィズコロナ時代に適合できる体制づくりに向けて、更なる充実に努めていきます。



手術用ガウンの製作風景
(庄原赤十字病院)



感染対策のため整備した医療用ガウン
(三原赤十字病院)



受付に設置したビニールカーテン
(広島赤十字・原爆病院)

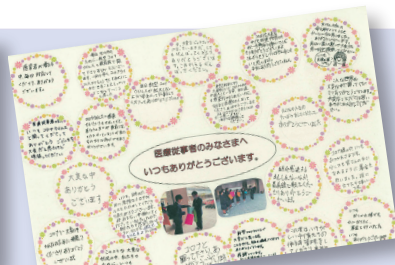
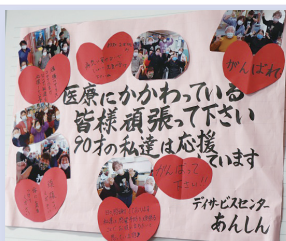
病院職員への応援・感謝のメッセージ

新型コロナウイルスと闘う病院職員に向けて、メッセージをいただきました。いただいたメッセージは全て県内赤十字病院職員にお届けしました。

メッセージをお寄せいただいたみなさま、ありがとうございました。

※(左)デイサービスセンター「あんしん」から応援のメッセージ

※(右)府中町立府中中学校から感謝のメッセージ



赤十字講習の普及

令和2年度赤十字救急法等指導員研修会



県内における救急法などの赤十字講習は、ボランティアを中心とした約300名の指導員のご協力によって普及しています。

令和3年3月、講習指導員の知識や技術及び指導法の維持と向上を目的とし、オンライン研修会を開催しました。

講師、指導員及び支部職員161名が参加し、新型コロナウイルスの感染防止に留意した講習の実施方法や今後の講習展開について情報交換などを行いました。

◀新型コロナウイルス感染症まん延下における今後の講習普及について情報交換をする指導員

青少年赤十字

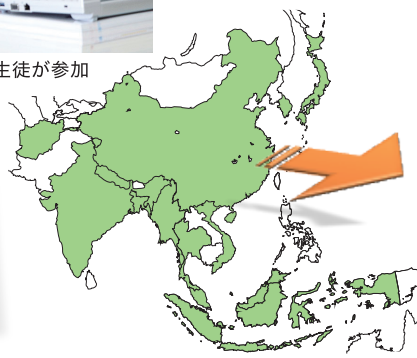
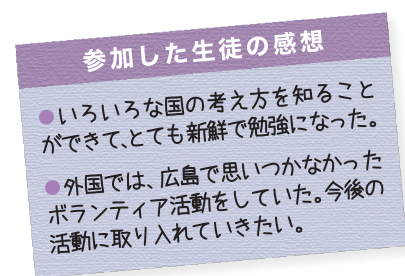
青少年赤十字国際交流事業 ～偏見のない世界をつくる～



広島県からは広島市立舟入高等学校の生徒が参加

令和2年11月、青少年赤十字の実践目標である「国際理解・親善」の促進のため、国内外の青少年赤十字メンバーなどが参加する国際交流事業を、オンラインで実施しました。この事業では「偏見のない世界をつくる」をテーマに、コロナ禍における差別や偏見との向き合い方を学ぶため、「今、自分たちにできること」についてのグループディスカッションや医師との対談が行われました。

国内からは305名の高校生、海外からはバングラデシュ、アフガニスタン・イスラム共和国などアジア各諸国を中心に21か国、85名のユース世代が参加しました。



オンラインにて世界22か国(地図緑色参照)の青少年赤十字メンバーが参加した

赤十字ボランティア

NHK海外たすけあい

毎年12月、海外での武力紛争・災害被災者・保健衛生支援のため、NHKと共同で海外たすけあい募金を実施しています。

当支部は、新型コロナウイルス感染拡大防止に細心の注意を払いながら、青年赤十字奉仕団(学生を中心とするボランティア)による街頭募金やバザーを実施しました。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

募金実績 **17,119,179円** (2,465件) 協賛企業 **12社**(県内企業)



街頭募金の様子



海外たすけあいバザー(広島県支部敷地内)

ACTION! 防災・減災 キャンペーン

協賛企業 33社(県内企業)



東日本大震災の発生を機に、毎年3月、日本赤十字社は、一人一人の防災意識の向上を図るため、防災・減災キャンペーンを実施しています。

本年は、「ACTION! 防災・減災」と題し、協賛企業の賛同を得て「災害への備え」の大切さについて全国で啓発活動(協賛企業によるポスター掲示など)を行いました。

◀「ACTION! 防災・減災」ビジュアルイメージ

お問い合わせ



日本赤十字社 広島県支部
Japanese Red Cross Society

〒730-0052 広島県広島市中区千田町2丁目5-64

TEL 082-545-5011 (担当課直通)

担当課：組織振興課

日赤 広島県支部

検索